

市民福祉委員会記録

1 日 時 令和3年9月17日(金)
午前 9時59分 開会
午前10時32分 閉会

2 場 所 第2委員会室

3 出席委員

委員長	大 條 雅 久	委員	篠 原 茂
委員	黒 田 真 徳	委員	藤 田 誠 一
委員	藤 田 豊 治	委員	仙 波 憲 一

4 欠席委員

副委員長	越 智 克 範	委員	片 平 恵 美
委員	米 谷 和 之		

5 説明のため出席した者

市長 石 川 勝 行

・福祉部

部長	古 川 哲 久	総括次長(こども保育課長)	伊 藤 裕 敏
----	---------	---------------	---------

生活福祉課長	伊 藤 博	健康政策課長	石 見 慈
--------	-------	--------	-------

介護福祉課長	阿 部 広 昭	介護福祉課主幹	村 尾 裕
--------	---------	---------	-------

生活福祉課主幹	伊 藤 孝 嗣	健康政策課主幹	佐 々 木 正 子
---------	---------	---------	-----------

こども保育課主幹	正 岡 大 典		
----------	---------	--	--

・市民環境部

部長	原 正 夫	総括次長(地域コミュニティ課長)	長 井 秀 旗
----	-------	------------------	---------

次長(環境政策推進監)	松 木 伸	環境保全課長	小 島 篤
-------------	-------	--------	-------

6 議会事務局職員出席者

事務局次長	飯 尾 誠 二	議事課主任	村 上 佳 史
-------	---------	-------	---------

7 本日の会議に付した事件

別紙付託案件表のとおり

8 会議の概要

○ 開 会 午前 9時59分

●大條委員長：＜開会挨拶＞

○石川市長：＜挨拶＞

◎市民環境部関係

◇議案第54号 令和3年度新居浜市一般会計補正予算（第5号）

○長井市民環境部総括次長（地域コミュニティ課長）：＜説明＞

＜質 疑＞

●仙波委員：最近は利用人数が少なくなっていることもあり、待合室を改修すると思うが、待合室のレイアウトやトイレの位置はどうなるのか。

○小島環境保全課長：今回の改修では、工事期間中の仮設トイレが必要ないよう利用者の利便性を考えて、正面左奥のトイレの右隣の待合室を新たにトイレとして改修する。今の待合室は、一つの部屋の間をふすまと間仕切りがあって、二部屋となる造りになっているが、一つ一つを個別の待合室に作り替え、内装については、今は3分の2くらいが畳敷きになっているが、3畳分程度の畳は残し、ほかは机と椅子の洋室に変える。

●藤田委員：改修にあたってはバリアフリーを考えているか。

○小島環境保全課長：バリアフリーを意識した改修を考えており、段差があって、苦情も出ているトイレは、今回の改修でフラットな形にする予定にしている。なお、今回の改修工事ではないが、昨年の外部整備工事の中では、段差のあった道について、棺を運搬台車に載せて運べるようにフラットな形にしている。

●仙波委員：マイクロバスなどで行く場合、建屋の一番北の端のところに乗降するようになっていたが、もう少し、待合室の近くで乗降できるような形にならないのか。また、バリアフリーにしたことでマイクロバスのステップとの間の高低差が大きくなったため、何か工夫はできないのか。乗用車についても、もう少し近くに停められるように考えたらいいと思うが、その辺は考えてもらえるのか。

○小島環境保全課長：今回の補正予算はあくまで待合棟内部の改修であり、外部整備に関しては、令和2年度に実施している。今までは霊柩車だけが入ってきていたところをバスも入れるようにロータリーを設け、待合の前で乗降できるような形にしている。また、そのロータリーの中におもいやり駐車場を2つ設置している。

●仙波委員：今までは、乗降場所の位置が高かったため、比較的段差が小さかった。しかし、バスの駐車場所と乗降場所が同じ高さになると、今度は段差が大きくなる。令和2年度の外部整備ではそのようなことは考えたのか。

○小島環境保全課長：令和2年度に外部整備をするにあたり建築住宅課などと協議しながら設計したが、委員の言われた部分については配慮が少し足りなかったところである。

●仙波委員：何を中心に考えるかという部分についてももう少し考えていただき、今後の室内の改修においても、御配慮をお願いしたい。

* 後刻一括採決

休憩 午前10時11分／再開 午前10時12分

◎福祉部関係

◇議案第52号 新居浜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

○伊藤福祉部総括次長（こども保育課長）：＜説明＞

＜質 疑＞

●黒田委員：文書から電子データに置き換えようとするために条例を改正するということか。

○伊藤福祉部総括次長（こども保育課長）：紙での出力ではなくて、パソコンで作るデジタルデータで記録ができるようにするための改正である。

<討 論> な し
<採 決> 全会一致 原案可決

◇議案第54号 令和3年度新居浜市一般会計補正予算（第5号）

○伊藤福祉部総括次長（こども保育課長）：<説明>

<質 疑>

●篠原委員：生活困窮者自立支援事業費について、対象者の条件は何か。

○伊藤生活福祉課長：対象者の条件としては、まず、借家に住んでいる方で、離職または自営業の廃業により経済的に困窮し住居を喪失した、または住居を喪失する恐れのある方で、申請日において離職等の日から2年以内、または個人の責任に帰すべき都合によらないで、収入を得る機会が減少した方が対象となり、世帯の月額収入や金融資産が基準額以下であること、求職活動を行うことが条件である。

●篠原委員：これまでの支給実績は。また、申請の期限はいつまでか。

○伊藤生活福祉課長：令和2年度は72世帯、435件で、令和3年度は8月末までで34世帯、277件である。令和2年度4月から令和3年度8月までの総世帯数は106世帯、712件となっている。申請の期限については、現在のところ設けていない。

●篠原委員：新型コロナウイルス感染症予防ワクチン接種費について、増額となる理由は。

○石見健康政策課長：令和3年5月31日に接種対象者が16歳以上から12歳以上に変更になったこと、また、国から打ち出された7月末までの高齢者の接種推進に対する加算も影響している。

<討 論> な し
<採 決> 全会一致 原案可決

◇議案第55号 令和3年度新居浜市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

○伊藤福祉部総括次長（こども保育課長）：<説明>

<質 疑> な し

<討 論> な し

<採 決> 全会一致 原案可決

◇請願第7号 介護保険制度の改善を求める意見書の提出方について

<意見・討論>

●藤田委員：後期高齢者医療保険制度については、令和4年10月以降、一定以上の収入がある方の本人負担割合が2割になるとされているが、その法改正については、次の3点を理解すべきである。1、高齢者の増加に伴う医療費の増加については、応益負担の観点から一定の所得、収入がある方の負担が必要となること。2、後期高齢者医療にかかる費用の4割が国民健康保険、社会保険など、現役世代の各種保険から拠出されているが、各保険においては基本的に本人負担が3割で運用されており、現役世代とのバランスを保つ必要があること。3、2割負担化の所得基準は、後期高齢者一人の場合、課税年金で収入200万円、二人世帯では収入320万円とされているが、遺族年金等の非課税年金は含まない基準とされており、また所得税が非課税となる収入を基準としているなど低所得の高齢者世帯への配慮と合理性が認められること。以上のことから、本法改正は、今後も医療を引き続き安心して受けられる持続可能な保険制度として維持、継続するためのものであることから、本請願は不採択でお願いしたい。

<採決> 賛成するものなく不採択

◇請願第5号 加齢性難聴者のための補聴器助成制度の実施を求める意見書の提出方について

◇請願第6号 加齢性難聴者への補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める意見書の提出方について

<意見・討論>

●黒田委員：前回同様に継続審査でお願いしたい。

<採決> 請願第5号 全会一致 継続審査

請願第6号 全会一致 継続審査

○ 閉 会 午前10時32分

市民福祉委員会付託案件表

令和3年9月17日

○市民環境部関係

議案第54号 令和3年度新居浜市一般会計補正予算（第5号）

第1表 歳入歳出予算補正中

歳出 第4款 衛生費

第1項 保健衛生費

ページ

4目 葬祭施設費 5・23

第2表 繰越明許費

第4款 衛生費 6

○福祉部関係

議案第52号 新居浜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準
を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第54号 令和3年度新居浜市一般会計補正予算（第5号）

第1表 歳入歳出予算補正中

歳出 第3款 民生費 5・21・22

第4款 衛生費

第1項 保健衛生費

2目 予防費 5・23

議案第55号 令和3年度新居浜市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

. 8~10・30~34

請願第7号 後期高齢者の医療費窓口負担2割化実施の凍結を求める意見書の提出方
について

(継続審査分)

請願第5号 加齢性難聴者のための補聴器助成制度の実施を求める意見書の提出方
について

請願第6号 加齢性難聴者への補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める意見書
の提出方について